

本年10月には『第55回全道身体障害者福祉大会』が当市で開催される予定でありますので、市としても参加する多くの人との交流を通して広く理解を深めるため、これを支援してまいります。

### 重点施策③

## 安全に安心して暮らせるまちづくり

近年、自己満足のため人を殺害するといった凶悪犯罪が増加するとともに、年少者の被害が増え、登下校時に児童が連れ去られるといった事件や、病院から乳児が誘拐される事件なども多発しております。

このような犯罪を防止し、安心して市民が暮らせるよう通学路を重点とする防犯パトロールなどを市民の皆さんの協力を得て、地域ぐるみの運動として推進したいと考えております。

### ◎小児救急医療

小児の救急医療については、西胆振の4総合病院の協力により小児救急24時間体制を確保してまいります。



### ◎救急救命

救急救命については、消防署と救急車3台に配置のAED（自動体外式除細動器）を新たに市民プール、総合体育館、岡志別の森運動公園、ネイチャーセンター、しんた21と消防署登別支署の6カ所に配置するとともに、救急救命講習にAEDの操作を取り入れ、緊急時に誰もがAEDを使用できる体制の構築を図ってまいります。



▲AED（自動体外式除細動器）

### 重点施策④

## 快適に住みよいまちづくり

社会資本の整備はまちづくりの重要な課題ですが、財政逼迫の折柄、優先順位に基づき厳選して取り組んでまいります。

### ◎公共施設の跡利用

まず、公共施設の跡利用では、懸案の旧登別温泉中学校について、市

内で発掘された埋蔵文化財の保管・展示、これを活用した体験学習、あるいは市民の文化作品の展示の場など、文化交流施設として整備しその活用を図ります。



▲旧登別温泉中学校

### ◎道路の整備

道路の整備については、引き続き国道36号登別拡幅改良や登別温泉バイパス第2工区、上登別室蘭線（中央通・柏木通）、倶多楽湖公園線（紅葉谷）などの広域幹線道路網の整備促進を図るとともに、市内の幹線道路や生活道路についても、改良事業などの整備を進めてまいります。



▲拡幅工事中の国道36号

### ◎公営住宅

公営住宅では、平成17年度に完成した市営住宅幌別東団地の1棟20戸に連結する24戸の増設を進めてまいります。

### ◎公共下水道事業

公共下水道事業は、平成17年度末で約86%の普及率となる見込みであります。本年度は、登別地区の整備に着手し、登別東町2丁目、登別港町1丁目、登別本町3丁目の一部の面整備を進めてまいります。

### ◎し尿、浄化槽汚泥の処理

し尿や浄化槽汚泥の処理については、し尿処理場が築40年を経過し老朽化が著しく、また公共下水道の整備によりし尿収集量が減少していることから、生活排水処理基本計画を改定し、下水道施設への投入を検討してまいります。

### ◎のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業

きれいなまちづくりを目指して、道路や公園、河川敷などの清掃や草刈りなどを市民と協働で進めるのぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業を引き続き実施してまいります。

